

コロナウイルス感染防止について

各市連盟が主催する大会では、感染防止については様々な対応がなされていると思われます。

この大会には、いろいろな市から参加をされていますので、所属連盟で決められた対策を行うと同時に、下記に関しては必ず守るようにして下さい。

全てのチーム関係者の安全を守るための対策ですので、守れないチームには次回大会以降の参加停止処分と致します。対戦相手のチームからも指摘を受けないよう、万全の対策をとって下さい。

※チーム関係者とは・・・代表・監督・コーチ・スコアラー・介護員・選手・家族・応援者

1. チーム関係者の中で、試合当日及び試合日の2週間前に、次のいずれかに該当する方は試合等への参加、来場は出来ません。
 - ア) 発熱や風邪症状のある方、体調不良の方
 - イ) 発熱や風邪症状で病院の受診や服薬などをした方
 - ウ) 海外から帰国（入国）した方
 - エ) 感染者と接触があり、保健所から健康観察の指導を受けている方
 - オ) 感染対策として休校措置がとられている小学校に通う児童
2. 参加者名簿の作成・保管
万が一、感染してしまった場合には関係機関に提出する場合がありますので、各チームにおいて、試合当日のチーム関係者の参加者名簿の作成、保管（2週間）をお願いします。
3. マスクの着用について
指導者（代表・介護員も含む）は、ベンチ内では必ずマスク着用すること。その他のチーム関係者も着用をお願いします。（熱中症には留意すること）
アップ時などで廻りに人がいない場合には着用しなくても構いません。
選手はアップや試合中は着用しなくても構いませんが、グラウンドへの出入りの際は着用して下さい。
4. 応援について
大きな声での応援はやめて下さい。また、応援の際は密にならないよう、1m程度の間隔を空けるようにして下さい。
5. ベンチ内には、消毒液などを準備しておくこと。
6. 万が一、チーム関係者の中で新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合には当大会事務局の加納まで連絡をお願いします。（080-5074-1884）

リーグ戦に関しては、日程や試合会場を当該チーム同士で決めて頂くため、運営は個々に委ねる形となっています。もし、感染者が出た場合には大会事務局として、責任は取れません。個々のチームの指導者が十分な注意をはらって、試合を行っていただきたいと思っております。

東葛親睦少年野球夏季大会
実行委員 加納 貞夫